

令和6年度 富士見台こども園 グランドデザイン

【園教育・保育目標】

心豊かにいっぱい遊ぶ子



2030年の目指す姿（第4次静岡市総合計画）

すべての子ども・若者が、夢や希望をもって、健やかで、たくましく、しなやかに育つまちを実現します

【子どもの実態】

- ・自然物、可動式遊具などを活用し、やりたい遊びを楽しんでいる
- ・「もっとやりたい」「もう一回」と繰り返し楽しんでいるがさらに試そうとする姿は少ない

【地域の実態】

- ・園の近隣には、広場や公園があり、自然と触れあって遊べる場所がある
- ・スマートICができ開発が進み、車の量が増え大型商業施設がある

重点目標：「やりたい」がつながる、広がる

【人との関わり】

- ・自分の考えを表現し、相手の思いに気づける子
- ・あこがれや思いやりの気持ちを持つことができる子

【心の育ち】

- ・「もっとやってみよう」とチャレンジする子
- ・どうしてかな？どうなるのかな？と考える子

【健康な心と体】

- ・明るい挨拶ができる子
- ・思い切り体を動かして遊べる子
- ・自分の体を大切にできる子

<インクルーシブ教育・保育の推進>

*みんな一緒に！！

多様な考えや姿を認め合いありのままに関わりあう
近隣校（駿河総合高校・聴覚支援学校）との交流

<ESD教育の推進>

*環境学習からの学び

“園庭に里山を作ろう”プロジェクトの推進
地域の自然を生かしたお散歩マップの作成

【静岡市第4次総合計画 子ども・教育分野】

研修テーマ

もっとやりたい！

こうしたらどうなる？

【職員】

- ◇受動的・応答的な関わり
- ◇子どもの発見、感動を大切にする
- ◇職員同士の語り合い

【地域支援】

- ◇子育て家庭
おしゃべりサロン、一時保育等

【近隣の小学校・こども園】

- ◇10の姿を通して子どもの学びを発信
- ◇職員交流
公開保育・公開授業参加・情報交換

小学校の学習
へとつながる
豊かな経験
＜10の姿＞

乳児保育から
の連続性

【家庭との連携】

- ◇安心できるこども園
- ◇教育・保育内容の発信

<学年目標>

- 5歳：友だちの良さを認めながら、主体的に遊びや生活を進める
- 4歳：友だちや保育者と関わる楽しさを感じながら興味・関心を広げる
- 3歳：友だちや保育者と関わる中、自分の思いを自由に表現する
- 2歳：保育者や友だちと一緒に、いろいろな経験をする中で友だちとの関わり方を知る
- 1歳：安心できる大人が見守る中いろいろなことに興味・関心を持ち関わって楽しむ
- 0歳：特定の大人との関わりを心地よく感じ安心して過ごす

自己肯定感を育む 自分が好き！友達も好き

- *子ども一人一人の心に届く語りかけと温かな信頼関係
(自分は愛されている・自分は大切な存在を実感)
- *子どもの思いを一旦受け止める